

教務所 たより

発行

小松教務所

〒923-0904 小松市小馬出町 26

Tel 0761-22-0555

Fax 0761-22-0529

Mail komatsu@

higashi honganji.or.jp

開所時間

平日午前9時～午後5時

2020年12月1日発行

今月の掲示伝道

さんが

念仏の僧伽は、人に、立ち上がって
生きる力を生みます



真宗大谷派第26代門首 大谷暢裕

先月の行事

● 真宗本廟収骨代行を実施

11月13日(金)に小松教務所員が真宗本廟(東本願寺)へ上山し、合計97体(小松教務所65体・大聖寺教務所32体)のご遺骨を真宗本廟へ収骨させていただきました。今回は大谷制以知氏(圓光寺住職/宗議会議員※¹)が同行され、勤行の際に焼香いただきました。次回の収骨代行の上山は12月14日(月)を予定しています。

なお、収骨代行は2021年も継続して実施いたします。詳細は裏面をご覧ください。

※1 真宗大谷派には、宗派の運営方針を決定する最高議決機関として宗会(国で言う国会)が設置されています。宗会は僧侶で構成される宗議会和門徒で構成される参議会で構成されます。

(両議会とも定員65名で、全国25教区から選出)

なお、参議会議員を務めておられる中田郁夫氏(苗代組門徒会)は現職の参議会議長です。

● 門首継承式団体参拝実施

2020年度の教区団体参拝は、教区門徒会員を対象として16名の参加を頂き、11月20日(金)の門首継承式に参拝をしました。

Webでも同時配信されていた門首継承式は、まず大谷暢顯第25代前門首より退任の挨拶を賜りました。門首を務められた24年間に「宗祖親鸞聖人750回御遠忌に出遇えた慶びとともに、東

日本大震災をはじめとした大災害の中でご門徒の皆さまと悲しみを共にした日々でもありました」と総括され、新門首に対しては「ご門徒と共に聞法に励まれ、宗祖親鸞聖人のお念仏のみ教えが、未来永劫にわたって相続されていくことを心から願います」との思いをお伝えになりました。ご挨拶されるお姿は、自らがありのままに救われていく阿弥陀さまの攝取不捨のお心を一身に受けた姿そのものを感じられ、自ずと手が合わさる心持ちがしました。



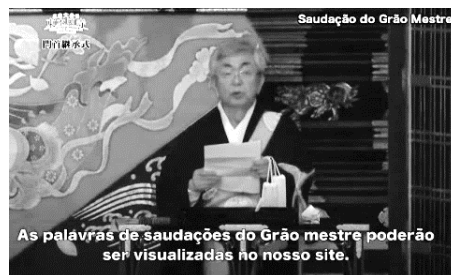
団体参拝者一同

記念法話は木越樹師(金沢教区)でした。ご法話では、門首が1歳の時にブラジルに渡られたときの様子をお話され、門首のお父様である暢慶氏がブラジルから日本に向けた言葉「ふるさとの皆様、どうかお念仏申し上げますようお念じ申し上げます」を紹介され、同朋会運動を機縁とした同朋社会の顕現が現代社会における宗門の使命であることを改めて確かめられました。

継承式の最後は、大谷暢裕第26代門首より、3ヵ国語(日・英・葡)での挨拶がありました。念仏の声が世界中に広がっていく時代の到来を感じさせるお姿でした。

参拝した方からは「生涯にまたとない、ご門首と一緒に正信偈をお勤めできる機会を頂戴しました。」との喜びの声を頂きました。

新型コロナウイルス感染症対策が生活の一部となって久しいですが、今年の109名でにぎわった上山を思うと寂しい思いも否めません。来年は大勢で上山できる日が戻ってくることを願わずにはおれませんでした。



ポルトガル語で挨拶される暢裕門首
(YouTubeより)

報告:教区駐在教導 西山郷光

教務所からのお知らせ

● 真宗本廟収骨代行の継続実施について

2020年9月より実施している真宗本廟収骨代行は、11月19日現在で180件の申請がありました。これほど多くの方々が上山するご縁を持てなかったことは残念ではありますが、その一方で「感染症以前から身体的理由により上山できなかったのが大変ありがたい。今後も継続して欲しい」といった言葉を頂戴することも多くあります。このような声を受け、また感染症第三波も警戒される現状から、**真宗本廟収骨代行は2021年6月まで継続**させていただきます。



収骨の様子

収骨予定日：2021(令和3)年 1月13日(水)、2月16日(火)、3月15日(月)
4月16日(金)、5月13日(木)、6月15日(火)

なお、ご遺族自ら本山へご遺骨を持参し収骨される受付も通常どおり行われておりますので、ご承知おきください。詳細は、来年度版のチラシがありますので、ご入用の方は教務所までご連絡ください。

● 組門徒会重世話方・教区門徒会員の改選について

このたび、組門徒会重世話方、並びに教区門徒会員が下記のとおり任期満了を迎えます。今後、各組門徒会において、後任の役員を選定いただくこととなります。

なお、改選に係る詳細な事務手続きについては、12月12日に開催する組門徒会長会において、各組門徒会長にお渡しいたします。

任期満了日 (1) 組門徒会重世話方 2021年3月 9日
(2) 教区門徒会員 2021年3月31日



● 2021年 小松教区新年互礼会について

2021年1月12日(火)の十二日講終了後、小松教区新年互礼会を開催いたします。例年であれば、ホテルでの会食を行っておりましたが、今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため会食は行わず、十二日講の後に教区内役職者から挨拶をいただく予定です。参加対象者には開催案内をお届けしておりますので、出欠のご連絡をお願いいたします。

知っているようで知らない相続講【第2回】

Q: 「相続講金」として本山に納めた懇志にはどのような扱いがありますか?

A: 相続講金のご志納金額に応じて、①院号法名の授与(8万円以上)②真宗本廟(東本願寺)への収骨(12万円以上)③肩衣の授与(金額に応じて様々な色合いの肩衣)等のお扱いがございます。これらは相続講金を納められたご門徒に対して、本山から贈られる賞典です。一方、法名を頂戴する帰敬式(おかみそり)の受式や真宗本廟以外(例えば、金沢別院や大谷祖廟)への納骨は、相続講の賞典としてのお扱いはございません。

※相続講金の収納状況や各賞典の申請に関する問い合わせは、教務所までお尋ねください。

文責: 小松教務所主計 菴原憲行

<小松教務所 事務休止のお知らせ>

下記の期日は年末年始事務休暇のため、事務取扱を休止します。

・2020年12月25日(金)正午~2021年1月5日(火)

※25日の正午から小松教務所内の大掃除を行います。

28日は12日(十二日講)の代休です。

なお、年明けは1月6日(水)から開所します。



【緊急連絡先】主計 (080-3394-6126) ※ 電話が繋がらない時は、必ずメッセージを入れてください

お詫び

先月、法話お手紙を同封し忘れておりました。大変申し訳ございません。今月号に二通合わせて同封いたしますので、ご覧ください。

小松教区 月間行事予定表【2020年12月】

		教区・常磐会館・教務所	本山・連区・関係団体・その他
1	火		坊守会ボランティア[第1松寿園] 14:00(未定)
2	水	重世話方研修会① 13:30 栗津組打ち合わせ 16:00	
3	木		
4	金	重世話方研修会② 13:30	
5	土		
6	日	日曜講座 9:30 講師 翫 正敏 氏(小松教区 正光寺)	
7	月	北板津班改編説明会【願隆寺】 15:30	
8	火	坊守会報恩講 10:00 講師 加藤 彰教 氏(小松教区 林西寺)	講題:相続講のあゆみ
9	水		本山への収骨代行で教務所にお預けいただいた御遺骨を安置して、共に正信偈のお勤めをいたします。
10	木	青少幼年教化部門会議 16:00	
11	金	板津・徳橋班改編説明会【正光寺】 15:00	
12	土	十二日講 9:30 講師 佐竹 圓修 氏(小松教区 光玄寺) 組門徒会長会 十二日講終了後	講題:無量寿経 三毒段五悪段より
13	日		
14	月	真宗本廟収骨代行(本山へ上山)	
15	火	同朋の会報恩講 13:00 講師 藤場 俊基 氏(金沢教区 常讃寺)	講題:知恩報徳～それ菩薩は仏に帰す～
16	水	教化本部会 15:00	
17	木	苗代組総会【布橋町会館】 10:00 徳橋組役員会 14:00	連区駐在会
18	金	同朋の会講師会常任委員会 15:00	
19	土	いのプロ「子ども報恩講」 13:30	
20	日	日曜講座 9:30 講師 柿原 勸 氏(小松教区 寶海寺)	
21	月		※ 教務所では「法要・聞法会開催のためのガイドラインに基づき、新型コロナウイルス感染症防止対策を徹底しております。 ※ 行事や会議等に参加・出席される場合は必ずマスクを着用ください。
22	火		
23	水		
24	木		
25	金	正午より事務休止	
26	土		
27	日	教務所年末年始事務休止 (12/25PM～1/5)	
28	月		
29	火		
30	水		
31	木		

各組のお講など	【栗津組】中止	【苗代組】中止	【板津組】中止
	【徳橋組】中止	【北板津組】未定	
	【十日講組】12/13(日)14:00～ 静泉寺(川北町字中島) ※役員のみのお勤め		

※ 各日程は、新型コロナウイルス感染症の状況等により、変更になる場合があります

慶讃テーマ「南無阿弥陀仏 人と生まれたことの意味をたずねていこう」